



# ドリーム シーケンス

プログラマブル リズム & オクターブ

ホログラム  HOLOGRAM

## USER MANUAL

ユーザー マニュアル



## 目次

1. 概要
2. クイックスタート
3. インジケーターライト
4. コントロール
5. 二次コントロール ファンクション
6. インプットとアウトプット
7. プリセットのセーブ
8. ノブレコーディング
9. パターンレコーディング
10. MIDI インアウト
11. 保証

## 1. 概要

ドリーム シーケンスは貴方の楽器を上下1オクターブピッチシフトさせるパターンベースのリズミックシーケンサーを中心に作られています。これによってミディアムなテンポではユニークなアルペジエーターやトレモロ、スローなテンポではチャージングでムードのあるエフェクト、早い速度ではワイルドなモジュレーションエフェクトを可能にします。

ドリーム シーケンスには”USER/FACTORY/SAVED”の3つのPRESET BANKがあります。USER BANKではシンプルでカスタマイズ可能なステップシーケンサーパターン（SHAPEノブとSUBDIVISIONノブで変更します）、FACTORY BANKにはより複雑で進化したプリセット、SAVED BANKには貴方自身のプリセットを1~11の位置に、そして12の位置にパターンレコーディング（独自のパターンを作るため）があります。

このペダルは他のミュージシャンとリズムをシンクロさせるHologram社独自の”タップテンポ”システム、ユニークなハーモニーやドローン効果等のノートやコードをキャプチャーする”ホールド”サンプラーセクションを特徴とします。更にドリーム シーケンスには貴方のノブの動きを記録する事によって”オートメーション”コントロールが可能です。

ドリーム シーケンスはデジタル制御によるアナログDRIVE/TONE/DRY MIXコントロールをアウトプットします。貴方のシグナルはアナログ ドライブ セクションを通るにもかかわらずこれらのコントロールのポジションは保存、または貴方のプリセットとして自動化することができます。

### 特徴

- \* 上下1オクターブピッチシフト
- \* パターンシーケンサー
- \* ダイナミックADSR “モーフィング” リズミックゲート
- \* タップテンポ
- \* デジタル制御によるアナログドライブ/トーン
- \* アナログ ドライパス
- \* インフィニット”HOLD”サンプラー
- \* 24のビルトインプリセット
- \* 11のカスタムプリセットをセーブ
- \* フットスイッチのタップでカスタムパターンレコーディング
- \* ノブのオートメーション記録/セーブ
- \* MIDI イン/アウト
- \* エクスプレッションペダル インプット 各種コントロールに対応
- \* ツールバイパス スwitchング（エレクトロメカニカル リレー）

## 2. クイックスタート

ドリーム シーケンスの電源を入れた後にPRESET BANKスイッチの位置を”USER”にしてください。DRY MIXコントロールを0に、そしてSUBDIVISIONコントロールを”8”の位置で始めてください。

PRESETロータリースイッチを”1”の位置に、そしてSHAPEコントロールでシーケンサーエンベロープの輪郭を変えてください。このノブを左に回すと不規則なスクエアサウンド、右に回すとスムーズな膨らみのあるサウンドをクリエイトします。SUBDIVISIONコントロールを使ってパターンを変えます。（8分音符/16分音符のサブデヴィジョンから始めるとプリセットを探索するスタートポイントとして役立つでしょう。）

低いスピードの時にシンセアルペジエーターのように聞こえるパターンは高い速度ではヴィブラートやトレモロ類により近づいたエフェクトになります。例えば三角波（SHAPEノブを右いっぱいの状態）では低速時には巨大でムーディーな膨らみのあるサウンド、高速時にはなだらかな音色の変化をクリエイトします。

次にUSER BANKの12種類のプリセットを操作し、別のSHAPEやSUBDIVISIONバリューでこのモード内でクリエイトできる音のバラエティーを感じることを実験してみてください。各プリセットにはSHAPEやSUBDIVISIONのコントロールで貴方のお好みにカスタマイズできるようにシンプルなりズムミックパターンが入っています。例えばPRESET 10には”ミドルオクターブ”のみの設定になっているためにトレモロエフェクトをクリエイトできます。SHAPEノブを使ってトレモロの波形をコントロールしてください。PRESET 11/12は単にミドルオクターブと上下1オクターブいずれかのヴォイスを交互に行ったり来たりします。SUBDIVISIONのバリューを増やせばこれらのPRESETの効果はよりヴィブラートっぽくなります。

DRIVEとTONEコントロールを使って好みに合わせてディストーションを足したりフィルタリングをします。コードを鳴らしHOLDフットスイッチをタップしノートをキャプチャーします、そしてサステインしたノートの上にDRY MIXコントロールを少し足しその上から演奏します。HOLDを再びタップすればサステインしたサウンドは解除されます。

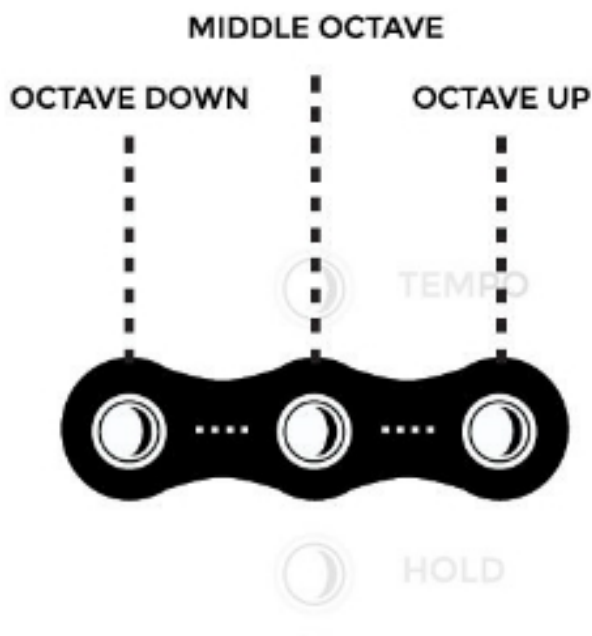
以上の操作に慣れてきたら次は”FACTORY”BANKで実験してみてください。”FACTORY”BANKではSHAPEやSUBDIVISIONコントロールを活用せず、もっと複雑で表現力のあるリズムやピッチが入っています。MIDI経由で後にAbleton LiveやLogic等でこのようなパターンをクリエイトすることも可能です。

TAPテンポを利用してシーケンサーをスピードアップしたりスローダウンしてください。最低2回タップすればテンポはセットできますが、続けてタップすることによってドリームシーケンスはより正確にあなたのタイミングにアジャストしてくれます。とても細かく正確なタイミングを要する曲のすべてのセクションを通してタップが役にたつことに気がつくでしょう。ドリームシーケンスはディレイを使わないためテンポを変えたときに途切れたりジャンプする事はありませんのでお好みによって自由にテンポをアップデートしてください。

このペダルは実験、クリエイティビティ、そして限りのないカスタマイゼーションを促進するために作られています。ノブの動きの記録、プリセットセーブ、そしてシンプルなパターンからあなた自身のより複雑でユニークなサウンドを作成することができます。

### 3. インジケータライト

真ん中の列にあるインジケータライトはオクターブダウン/ミドルオクターブ/オクターブアップの3つシーケンサーパターンの構成を示します。上部にあるTEMPOインジケータライトは各小節の1拍目を示すときには青く光り2,3,4拍目を示すときにはオレンジ色に光ります。下部に位置するインジケータライトは"HOLD"Samplerの状態を示します。



ドリームシーケンスによってクリエイトされた3つの違ったタイプのプリセットはユーザーのSAVED BANKにストアした時に一目でわかりやすいように違った色に割り当てられています。光る色の強さはアウトプットドライブの割り当てた量により増します。

\*USER BANKのビルディング ブロック パターンは黄色で見分けます。よりドライブを加えると赤っぽいオレンジ色になります。

\*FACTORY BANKのプリセットは青色で見分けます。よりドライブを加えると緑色になります。

\*Auxiliary Modeでは紫色で見分けます。よりドライブを加えると白色になります。

## 4. コントロール

### SHAPE

SHAPEノブはUSER BANKのステップシーケンサーで使われる波形の輪郭をコントロールします。ゼロの位置では短いパーカッシブなサウンドをクリエイトします。ノブの位置をゼロから50%まで上げると各ノートのディケイとサステインが増えます。ちょうど50%のところから波形はディケイのない完全なスクエアウェーブになります。50%の所から右に振り切って行くと輪郭は徐々に三角波にシフトしていきます。この波形を使い逆回転ギターっぽい効果をクリエイトすることができます。これをするには大抵の場合低いサブディビジョンバリュー(例えば1/2 もしくは1/4)の方がより効果を得やすいです。SHAPEノブはFACTORY BANKのパターンは変更しません。

さらにSHAPEノブはAuxiliary Modes (OCT UP/OCT DOWN/BOTH)でピッチシフトされたシグナル

の音量をコントロールします。そしてカスタムトレモロをクリエイトするために”NO SHIFT”モードでは無影響のシグナルのボリュームをセットします。

SHAPEコントロールのポジションはプリセットをセーブするときにストアされ、後にリコールすることができます。

SHAPEノブの動きをあなたのシーケンスの一部として記録しプレイバックすることができます。 [ノブコーディングを参照...](#)

## DRY MIX

DRY MIXは楽器からのオリジナルシグナルとエフェクトのかかったシグナルのバランスをコントロールします。時計回りにノブを回すとアウトプットにオリジナルシグナルの量を増加します。50%の位置では両方のシグナルはイコールになります。75%以上になるとエフェクトシグナルのレベルは減り始めドライシグナルのバランスへとシフトします。

DRY MIXノブをひねりながらTAPボタンをプレスアンドホールドし、パターンシーケンサーのテンポをアジャストします。(タップテンポを使う代わり)

## DRIVE

DRIVEはアウトプットされる歪みの量をコントロールします。ドリームシーケンスはアウトプットでデジタル制御のアナログディストーションステージを用います。ようするに、アナログディストーションでありながらも、そのコントロールはプリセットやパターンの一部としてセーブできます。ドリームシーケンスはDRIVEコントロールによって取り入れられたゲインの量をアウトプットボリュームを比例的に減らす事によって自動的に補正します。DRIVEコントロールは10倍以上のゲインを備えていますが、まるで楽器アンプの”マスターボリューム”コントロールが自動化されたバージョンの様に、アウトプットレベルは変わる事なく存続します。

DRIVEコントロールのポジションはプリセットをセーブした時にストアされます。そして後にリコールすることも出来ます。

DRIVEノブの動きは貴方のシーケンスの一部として記録、そしてプレイバックが可能です。 [ノブコーディングを参照...](#)

## STONE

STONEはアウトプットの高周波のロールオフの量をコントロールします。これもDRIVEコントロールと同様にドリームシーケンスのデジタル制御のアナログアウトプットになります。時計回りにノブを回すと高周波のアテニュエーションをフルからゼロにします。時計回り右いっぱいのゼロの状態では(ギターのとーンノブの様に)高周波のロールオフをしていない状態を示します。

STONEコントロールのポジションはプリセットをセーブした時にストアされます。そして後にリコールすることが出来ます。

TONEノブの動きは貴方のシーケンスの一部として記録、そしてプレイバックが可能です。ノブレコーディングを参照…

## SUBDIVISION

SUBDIVISION口タリスイッチはパターンシーケンサーの音符の割合をセレクトします。

各音符は以下のように表示されます。

2 = 二分音符 (1/2)

4 = 四分音符 (1/4)

4T = 三連四分音符 (1/6)

8 = 八分音符 (1/8)

8T = 三連八分音符 (1/12)

16 = 十六分音符 (1/16)

32 = 三十二分音符 (1/32)

**(注)これらのSUBDIVISIONは"FACTORY"プリセットバンクのパターンでは影響はありません。**

さらにユーザーはSUBDIVISIONに5つあるAuxiliary Modeの中から1つセレクトすることができます。

1. RANDOM : パターンシーケンサーがランダムに3つのオクターブの間をバウンスします。SHAPEコントロールを利用してランダムパタージェネレーターのスタートポイントを設けます。

2. NO SHIFT : シグナルにパターンやピッチシフトを加えないため、HOLD/DRIVE/TONEコントロールを個別に使うことができます。SHAPEコントロールでシグナルの音量をセットします。そして、カスタムトレモロエフェクトのクリエイトを自動化します。

3. OCTAVE UP : インพุットシグナルをオクターブ上にピッチシフトします。SHAPEコントロールを使いオクターブ上になったシグナルの音量をアジャストします。

4. OCTAVE DOWN : インพุットシグナルをオクターブ下にピッチシフトします。SHAPEコントロールを使いオクターブ下になったシグナルの音量をアジャストします。

5. BOTH (UP+DOWN) : インพุットシグナルをオクターブ上と下にピッチシフトします。SHAPEコントロールを使いピッチシフトしたシグナルの音量をアジャストします。

これらのAuxiliary Modeを使う時はSHAPEコントロールを使って各モードの適切なパラメーターのボリュームをセットし、DRY MIXによってオリジナルシグナルとのバランスをセットします。

Auxiliary Modeを使用している際にSHAPEノブの動きを記録すれば簡単にあなた独自の面白い音をクリエイトすることができます。ノブレコーディングを参照…

**注: Auxiliary Mode使用中はインジケータLEDは紫色に変わります。これらのモードを使ってSAVED BANK にストアされたプリセットは色によって認識することができます。**

## PRESET / PRESET BANK

PRESETロータリースイッチとPRESET BANKスイッチを合わせればユーザーはドリームシーケンスの35のインターナルプリセットにアクセスすることができます。

PRESET BANKスイッチがユーザのポジションにあるときPRESETロータリースイッチは12のステップシーケンサープリセットをサイクルします。これらのプリセットはSHAPEノブとSUBDIVISIONロータリースイッチによって音をカスタマイズします。

PRESET BANKスイッチがFACTORYポジションにあるときPRESETロータリースイッチは12のコンプレックスのシーケンサープリセットをサイクルします。これらのパターンではドリームシーケンスのインターナルエンベロープジェネレーターは使わず、SHAPEコントロールやSUBDIVISIONコントロールには反応しません。そのかわりこれらのプリセットでは各3つのチャンネル(OCT UP/OCT DOWN/BOTH)のより複雑なボリュームオートメーションがあります。ドリームシーケンスのMIDI IN経由で大抵のMIDIシーケンサーやDAWプログラムを利用してあなた独自のバラエティーに富んだパターンをクリエイトすることができます。[パターンレコーディングを参照...](#)

PRESET BANKがSAVEDポジションにあるときPRESETロータリースイッチは11のプリセットセーブロケーションをサイクルします。すべてのUSER SAVED PRESETはこのロケーションにストアされます(デフォルトではこれらのプリセットロケーションには何も入っていません)。[プリセットのセーブ参照...](#)

12番目のプリセットの代わりにSAVED BANKではこのロケーションでは3つのフットスイッチをタッチングすることであなた独自のシーケンスをクリエイトするためにパターンレコーダーをランチします。[パターンレコーディングを参照...](#)

## TAP FOOTSWITCH

TAP TEMPO FOOTSWITCHを利用してドリームシーケンスのインターナルパターンシーケンサーを外部ソースにシンクロさせることができます。ホログラム社のユニークなタップテンポアルゴリズムであなたのタイミングのバリエーションにスムーズに対応します。フラストレーションフリーにデザインされたタップテンポシステムなので、ご希望であれば単純にビートに合わせて続けてタップしてもらって構いません。ごく自然にドリームシーケンスはあなたのタイミングにマッチしてくれます。ビートに合わせて長い時間タップすればするほどよりあなたの求めているタイミングが得られます。

DRY MIXノブを回している間にTAP FOOTSWITCHをホールドダウンすれば、タップテンポシステムの代わりにマニュアルテンポコントロールを用いることができます。

## BYPASS FOOTSWITCH /RECORDING KNOB MOVEMENTS

BYPASS FOOTSWITCHをタップするとドリームシーケンスのトゥルーバイパスリレースイッチングを切り換えます。エフェクトオンにする前にドリームシーケンスがバイパスの状態でもシンクロさせるためのタップテンポ機能は働いています。

BYPASS FOOTSWITCHをホールドで、SHAPE/DRIVE/TONEコントロールの動きの記録/プレイバックが可能です。[ノブレコーディングを参照...](#)

## HOLD FOOTSWITCH

HOLD FOOTSWITCHの利用でノートやコードを無期限にサステインすることができます、そしてDRY MIXコントロールを上げればこのサステインされたノートの上にさらに演奏することができます。

ドリームシーケンスのHOLDモードでは Toggle/Momentary/Latchという3つの種類の操作があります。

1. Toggle : HOLD FOOTSWITCHを押してノートやコードをサンプルし、サステインします。もう一度スイッチを押せばノーマルオペレーションに戻ります。
2. Latch : HOLD FOOTSWITCHを押すとノートやコードをサンプルし、サステインします。もう一度スイッチを押せば前回のノートは消えまた違うノートやコードをサンプルします。ノーマルオペレーションに戻す時はHOLD FOOTSWITCHを素早くダブルタップします。
3. Momentary : HOLD FOOTSWITCHを押すとノートやコードをサンプルし、サステインします。離さずにそのまま好きな時間の長さだけ押し続けます。リリースをすればノーマルオペレーションに戻ります。

出荷時にはToggleがデフォルトです。

モードを変えるには、HOLD FOOTSWITCHを押したままの状態ドリームシーケンスの電源を入れます。インジケータライトが点滅します。PRESET BANKスイッチの切り替えでHOLDモードのスタイルを変えます。PRESET BANKスイッチをUSERにするとToggleオペレーションとなり黄色に点滅します。PRESET BANKスイッチをFACTORYにするとLatchオペレーションとなり赤色に点滅します。PRESET BANKスイッチをSAVEDにするとMomentaryオペレーションとなり青色に点滅します。HOLD FOOTSWITCHをリリースすれば通常操作に戻ります。変更した後のセッティングは次回変更するまで保存された状態です。

**注: 入力されたシグナルにもよりますが、8分から10分ぐらいサステインされたノートやコードの音質は下がる場合があります。その場合はサンプルをもう一度すればサウンドクオリティーはレストアされません。**

## 5. 二次コントロール ファンクション

### BYPASS

BYPASS FOOTSWITCHをホールドした状態にすると、SHAPE/DRIVE/TONEの動きを記録したりブレックすることができます。 [ノブレコーディングを参照](#)

### TAP

DRY MIXノブを回しながらTAP FOOTSWITCHをホールドするとタップテンポシステムをマニュアルで操作することができます。



## 起動パラメーター

### ■ MIDI Channel

ドリームシーケンスの電源を入れるときにBYPASS FOOTSWITCHをホールドするとペダルの使うMIDIチャンネルを変えることができます。インジケータライトが緑色に点滅してる間にPRESETロータリースイッチを使用しMIDIチャンネルを設定します(1-12)。ノーマルオペレーションに戻る時はBYPASS FOOTSWITCHをリリースしてください。ドリームシーケンスのデフォルトではMIDI CHANNEL1に設定してあります。変更した後のセッティングは次回変更するまで保存されます。

### ■ Indicator Light Brightness

ドリームシーケンスの電源を入れるときにTAP FOOTSWITCHをホールドすることによりLED インジケータライトの明るさを変えることができます。このモードでは5つのインジケータライトが白く光ります。SHAPEノブを使って明るさを調整し、TAP FOOTSWITCHをリリースします。変更した後のセッティングは次回変更するまで保存されます。

### ■ Hold Mode

HOLD FOOTSWITCHを押したままの状態ドリームシーケンスの電源を入れます。インジケータライトが点滅します。PRESET BANKスイッチの切り替えでHold Modeのスタイルを変えます。PRESET BANKスイッチをUSERにするとToggleオペレーションとなり黄色に点滅します。PRESET BANKスイッチをFACTORYにするとLatchオペレーションとなり赤色に点滅します。PRESET BANKスイッチをSAVEDにするとMomentaryオペレーションとなり青色に点滅します。HOLD FOOTSWITCHをリリースすれば通常の操作に戻ります。変更した後のセッティングは次回変更するまで保存された状態です。

### ■ Full Factory Reset

両脇にある2つのスイッチ(TAP/HOLD)をホールドしながらドリームシーケンスの電源を入れるとあなたのクリエイしたすべてのオートメーションやプリセットは消されオリジナルファクトリー出荷時の状態に戻ります。このプロセスには約1分ほどの時間が必要なので完璧に終わるまで電源を切らないでください。

## 6. インプットとアウトプット

### MIDI IN/OUT

ドリームシーケンスは他のMIDI デバイスと同期するためのMIDIクロックシグナルを受け取ることができます。ペダルのタップテンポを使えば他のMIDIデバイスのクロックとしても使えます。さらに(Ableton Live/Logic/その他)のDAWプログラムを使ってカスタムパターンをクリエイしてMIDI経由でペダルに

セーブすることができます。ドリームシーケンスの詳しいMIDIの使い方は [MIDI インアウト](#) を参照…

## EXPRESSION PEDAL INPUT

外部エクスプレッションペダルの利用でSHAPE/DRY MIX/DRIVE/TONE/SUBDIVISION/TEMPOの操作が可能です。ペダルの電源がついているときにエクスプレッションペダルがつながっているとインジケータライズが青色に点滅します。点滅している間にコントロールを動かして何をエクスプレッションペダルにアサインするか決めて下さい。テンポコントロールにエクスプレッションペダルをアサインした場合は点滅している間にTAP FOOTSWITCHをホールドした状態でDRY MIXコントロールを回して下さい。このエクスプレッションペダルのアサインメントは電源を切っても保存されます。その後この作業をスキップしたい場合は電源を入れる前にエクスプレッションペダルを先につなげておいてください。もしくは同じ状態を保ちたい場合は電源を入れるときに点滅が終わるまでコントロールを一切触らないでください。

SUBDIVISIONにエクスプレッションペダルがアサインされている場合はSUBDIVISIONロータリースイッチのポジションでエクスプレッションペダルのスタート位置を設定します。

例えば8の位置にある時は8 = 八分音符 (1/8)、8T = 三連八分音符 (1/12)、16 = 十六分音符 (1/16)の間をエクスプレッションペダルで変えることができます。

例えば2の位置にある時は2 = 二分音符 (1/2)、4 = 四分音符 (1/4)、4T = 三連四分音符 (1/6)の間をエクスプレッションペダルで変えることができます。

## 9V POWER INPUT

ドリームシーケンスはセンターネガティブの2.1mm 9VDC スタンダードなパワーサプライを使用します。ノイズを極力避けたい場合はデジチェーンではなくアイソレートされたなるべく質の良いパワーサプライを使用してください。

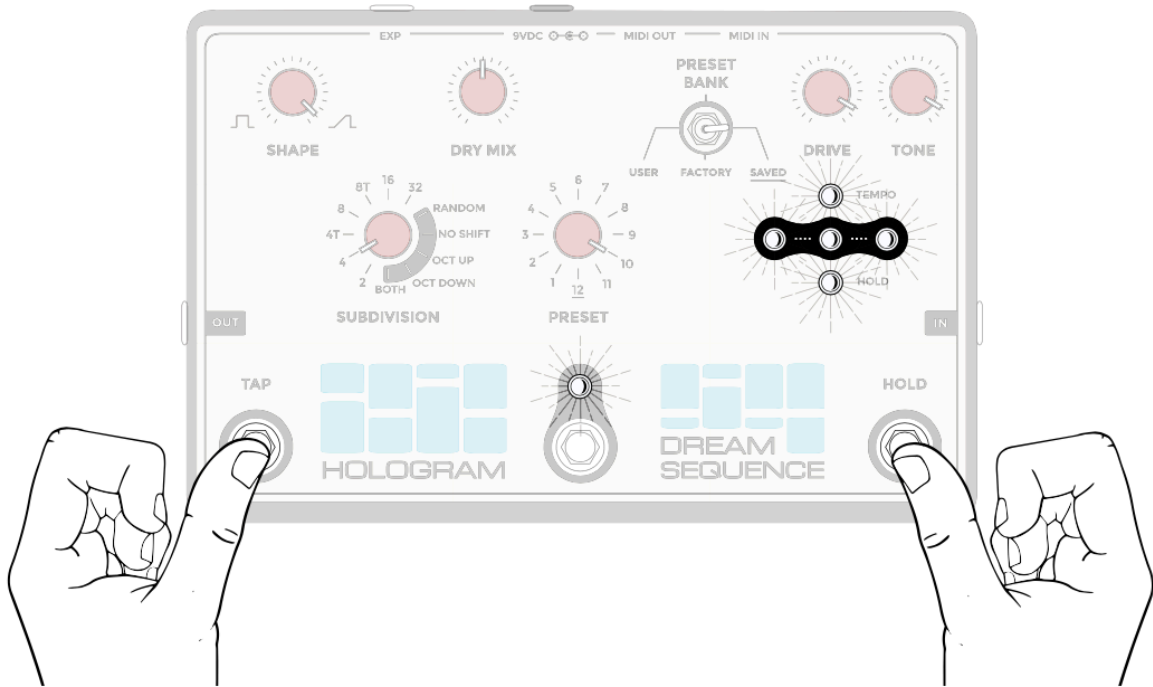
使用電力 約150mA

## 7. プリセットのセーブ

ドリームシーケンスでは(テンポを含む)すべてのコントロールのセッティングをセーブすることができます。ユーザが記録したオートメーションも11のロケーションに全てセーブされます。

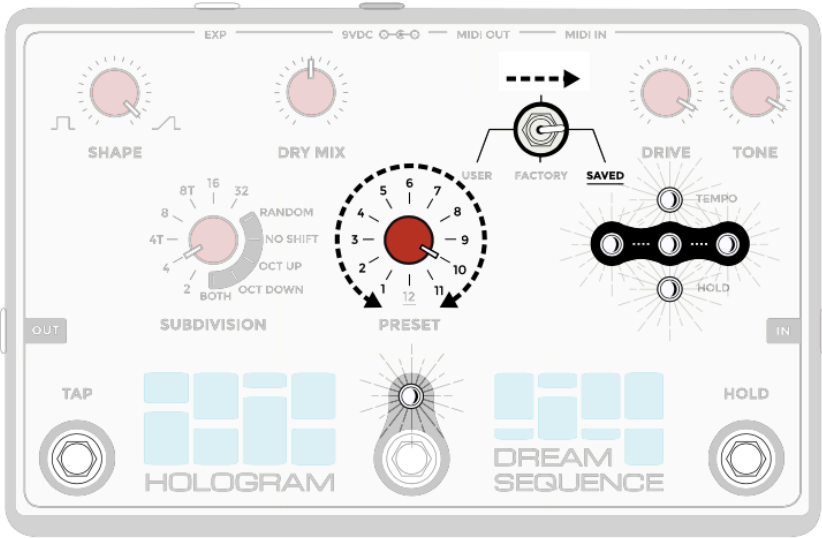
PRESETをセーブする場合は2つのフットスイッチ(TAP/HOLD)を2秒間ホールドします。インジケータライズが青く点滅します。PRESET BANKスイッチをSAVEDの位置にします(もし違う位置にあった場合)、そしてPRESETロータリースイッチでセーブをしたいロケーションを選びます。再び2つのフットスイッチ(TAP/HOLD)を2秒間ホールドしセーブします。完了した際にインジケータライズは緑色に光ります。キャンセルしたい場合はBYPASS FOOTSWITCHを押して下さい。

**STEP 1**



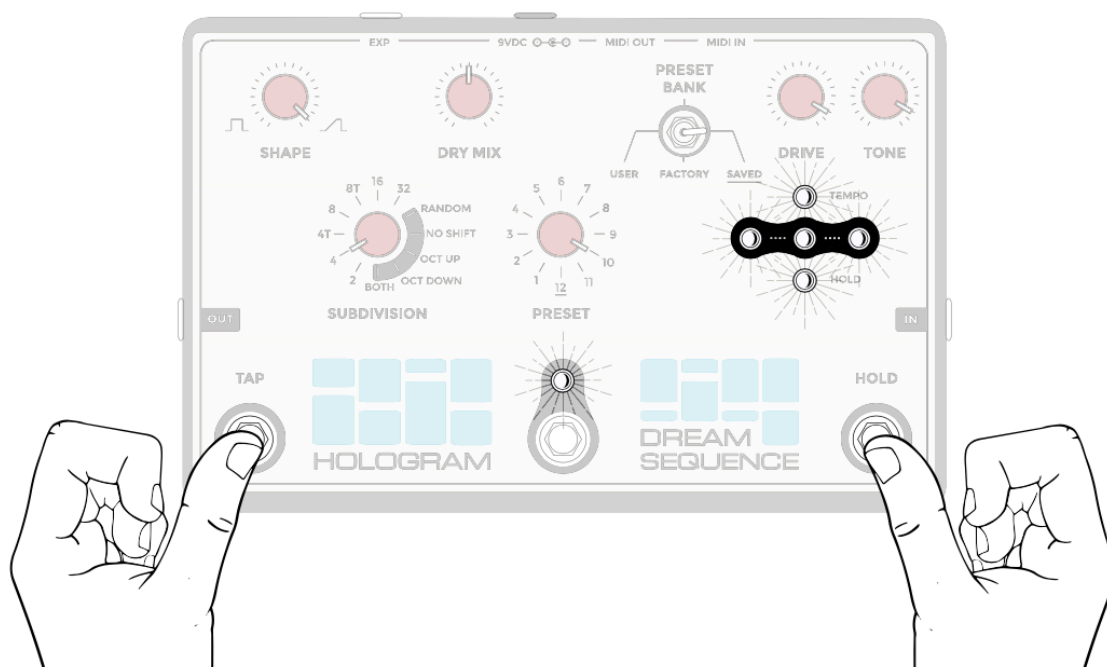
セーブする場合は2つのフットスイッチ(TAP/HOLD)を2秒間ホールドします。用意ができるとインジケータライトが青く点滅します。

**STEP 2**



**PRESET BANKスイッチをSAVEDの位置にします、そしてPRESETロータリースイッチでセーブをしたいロケーション1-11(12はパターンレコーダー様になります)を選びます。**

### STEP 3



**再び2つのフットスイッチ(TAP/HOLD)を2秒間ホールドしセーブします。完了した際にインジケータライトは緑色に光ります。キャンセルしたい場合はBYPASS FOOTSWITCHを押して下さい。**

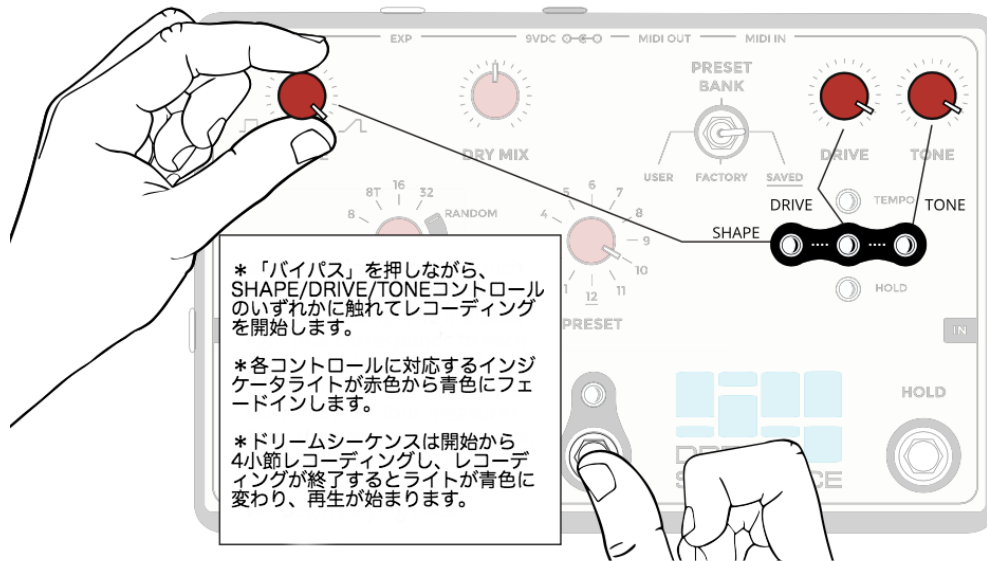
SAVED BANKに新しくプリセットをセーブした場合、以前そこにあったプリセットの上書きということになります。出荷時のデフォルトではこちらのBANKには何も入っておりません。

12個目のSAVEDロケーションの代わりにSAVED BANKの12個目のロケーションではパターンレコーディングをランチします。これは3つのフットスイッチをタップすることによってあなた自身のシーケンスをクリエイトすることができます。[パターンレコーディングを参照...](#)

SAVED BANKで作ったプリセットはモディファイすることもできます。もしプリセットのコントロールバリューを変えたい場合は、単純にモディファイを上記にあるように同じプロセスを送り返して下さい。\*2つのフットスイッチ(TAP/HOLD)を2秒間ホールド/インジケータライトが青く点滅/リリース/

再び2つのフットスイッチ(TAP/HOLD)を2秒間ホールド…

## 8. ノブ レコーディング



### ノブムーブメントのレコーディング

「バイパス」を押しながら SHAPE/DRIVE/TONEノブを回します

ドリームシーケンスはSHAPE/DRIVE/TONE コントロールの動きを Record/Play Back/Saveすることができます。プリセットのパターンで加えられたリズムとピッチエフェクツに足して、例えば、DRIVEコントロールを上下にパターンと合わせてスイープしたり、TONEコントロールを動かしてシーケンスにフィルタースイープを加えたり。SHAPEコントロールの動きを変化させレコーディングしたりすると大げさに音のパターンが変わりシーケンスに面白いディメンションを加えたりします。

ノブムーブメントのレコーディングはBYPASS FOOTSWITCHを押している間にSHAPE/DRIVE/TONEコントロールのうちのどれか1つを回します。これらのコントロールの変化に気がつくときドリームシーケンスはレコーディングを始めます、そしてインジケータライトの色やパターンが変わってきます。ノブのムーブメントをレコーディングし始めるとインジケータライトは赤くなります。残り時間を示すようにライトは赤から青に変わっていきます。レコーディングはノブを動かし始めてから4小節続きます。レコーディングが終わるとインジケータライトは青く点滅します。その後ドリームシーケンスはあなたの作ったムーブメントをプレイバックします。このノブムーブメントをリレコーディングしたい場合や別のコントロールムーブメントをレコーディングしたい場合は単純にBYPASS FOOTSWITCHを踏みながら別のコントロールを回して下さい。同時にいくつものコントロールをレコーディングすることができます。

満身にノブムーブメントのレコーディングができれば、Saved Bankのプリセットの一部としてセーブでき

ます。プリセットのセーブ参照…

ノブの動きをあなたの作成したものをやめてノーマルファンクションに戻りたいときには単純にコントロールを回せばノーマルオペレーションに戻ります。

### このファンクションでの可能性：

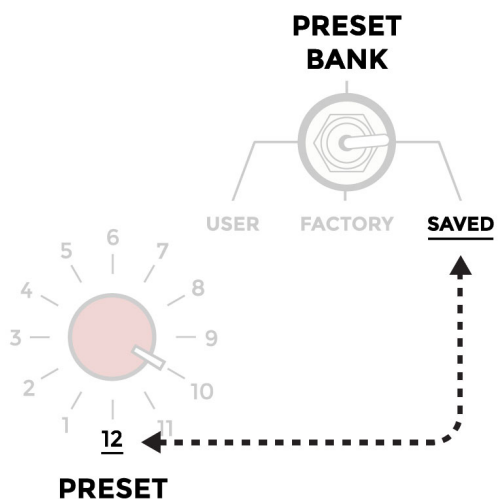
- 早くてパーカッシブなパターンはPRESETBANKスイッチをUSERに、SHAPEコントロールを0(逆時計回りいっぱい)に設定します、そしてパターンの上に難なく軽くアップ&ダウンの動きをレコーディングしシーケンスに"動き"をたします。
- ゆったりとした傾斜のあるオクターブ効果はSHAPEコントロールを100%(時計回りにいっぱい)に設定します、そしてパターンのタイミングに合わせてディストーションをスワイプすれば趣のあるテクスチャルな効果をクリエイトできます。
- タップテンポ、もしくはマニュアルテンポコントロールでドリームシーケンスのテンポを出来る限り遅くします。そしてTONEコントロールを行ったり来たりスワイプさせレコーディングします。
- Auxiliary Mode(NO SHIFT/OCT UP/OCT DOWN/BOTH)でSHAPEコントロールはピッチシフトされたシグナルのコントロールをオートメイトにすることができます。SHAPEコントロールの動きをレコーディングして、ユニークなピッチシフトのうねりをクリエイトしてください。もしくはNO SHIFTのポジションでSHAPEコントロールをスワイプしてカスタムトレモロエフェクトを試してください。

## 9. パターンレコーディング

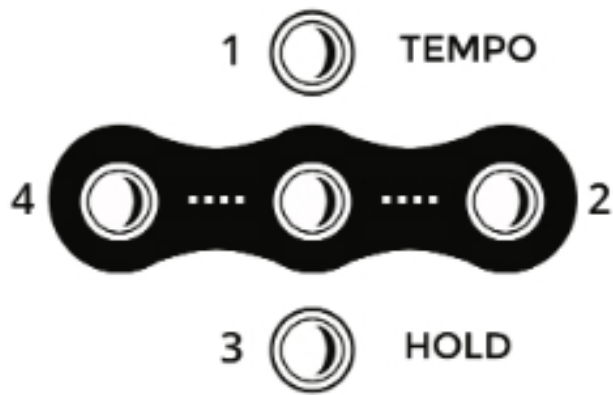
### インターナルパターンレコーダー

既に入っているプリセットパターンのほかにドリームシーケンスにビルトインされたパターンレコーダーを使えばカスタムパターンをクリエイトできます。昔からあるステップシーケンサーのように、ドリームシーケンスはユーザによって各3つのボイス(OCTAVE DOWN/MIDDLE OCTAVE/OCTAVE UP)からノートを足したり引いたりすることができます。またパターンレコーダーにアクセスするにはPRESET BANKをSAVEDに変え、そしてPRESET 12をナビゲートしてください。

(プリセット12とSAVEDはこの関係がわかりやすいようにアンダーラインが付いております)



パターンレコーダーに入ったらインジケータライトが点滅し始めます、ユーザにパターンの長さのセレクトをお知らせしてくれます。デフォルトではライトが1つ点滅し1小節のパターンの長さを示します。ライトが点滅している間にどれでもいいのでフットスイッチを押すと4小節まで増やすことができます。

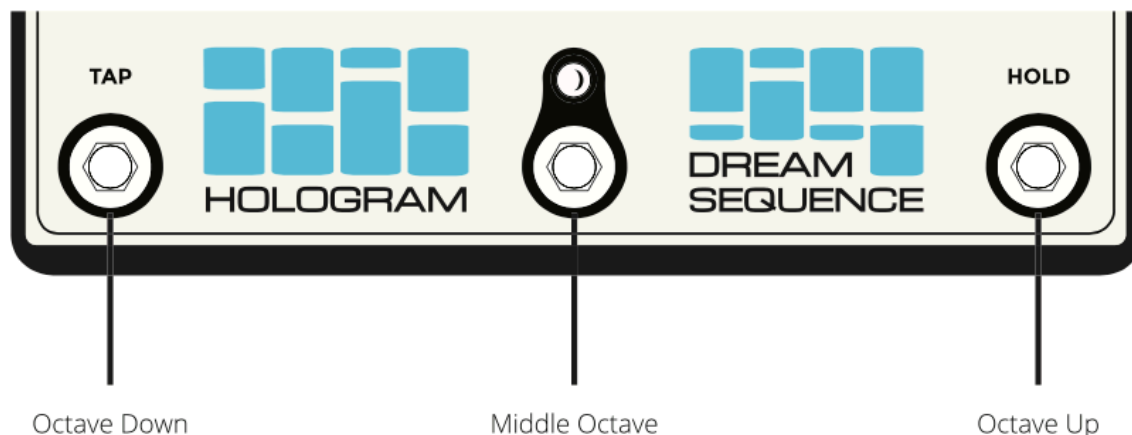


### 小節数を設定する

数秒後にライトは点滅をやめパターンレコーダーが始まります。"ガイドトラック"としてデフォルトでは3つのボイスのすべての十六分音符が入っています。ここまできたらコードや音を弾いてみたりしてパターンのテンポ間を感じてみて下さい。

各フットスイッチはシーケンサーの各オクターブの"ボイス"をさします。左側にあるTAPスイッチはオク

タープダウン、真ん中にあるBYPASS スイッチはミドルオクターブ、右にあるHOLD スイッチはオクターブアップをさします。パターンレコーダーモードのときにこの3つのフットスイッチは普段のファンクションの役割はしません(BYPASS/TAP/他)。セーブをせずにパターンレコーダーを止める時は、単純にプリセットスイッチを違うプリセットに変えてください。



これらのいずれかのフットスイッチをタッピングすることによって、そのボイスのデフォルトパターンは全てクリアされ、そのパターンにノートをレコーディングします。フットスイッチのタップは自動的に十六分音符にクオンタイズされるので入れたノートは正しいタイミングになります。その後のフットスイッチの押しでユーザーがパターンを組み立てやすくするためにパターンはループを続けます。

特定のボイスをクリアしたい場合はそのボイス用のフットスイッチを2秒間踏み続けてください。

満足のいくパターンが仕上がったら外側にある2つのスイッチ(Tap/Hold)をホールドダウンしてプリセットのロケーションにセーブしてください。

## MIDI

FACTORY バンクにあるような複雑なパターンのプリセットは(Ableton Live/Logic等)DAW アプリケーションを利用してクリエイイトでき、Midi経由で送信できます。プログラムによってパターンのクリエイイトの仕方は違ってきますが基本のコンセプトは一緒です。

ドリームシーケンスはMidi CC メッセージ20,21,22を3つのシーケンサーボイスに受けます。

CC #20 = Middle Octave

CC #21 = Octave Up

CC #22 = Octave Down

Daw プログラムで対応するCCメッセージをエンベロープ（または他の方法で自動化）してパターンを作成し、ドリーム シーケンスでプリセットとしてキャプチャして保存することができます。



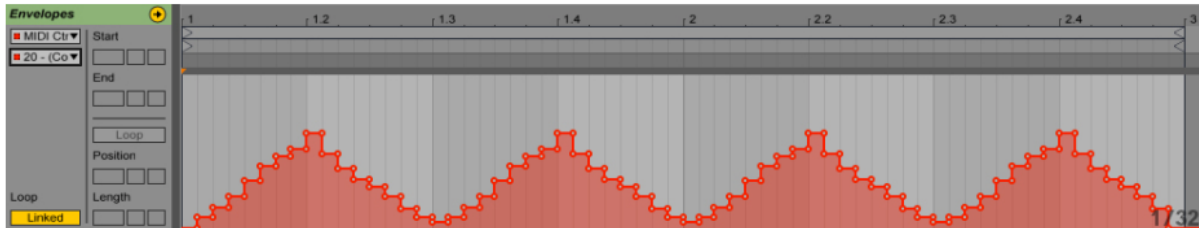
MIDIインターフェイスのMIDI OUTポートからペダルのMIDI IN端子にMIDIケーブルを接続します。DAWがMIDIクロックをペダルに送信していること（この機能を使用するのに必要です）、MIDI CCパターンがMIDI OUTポートに送信されていることを確認してください。あなたのDAWは、あなたが選択したポート（Ableton Live、例えばPreferences/MIDIの下で使用する予定のMIDI出力に対して"Remote"をオンにする必要があります）でMIDI CCメッセージを送信できるようにする必要があります。

パターンをプレビューするには、再生を押します。Dream SequenceがMIDI Startメッセージを受信するとすぐに、MIDIクロックに同期します。1つのオクターブボイス（CC # 20,21、または22）に対応するMIDI CCメッセージを受信すると、DAWから送信されたパターンの再生が開始されます。

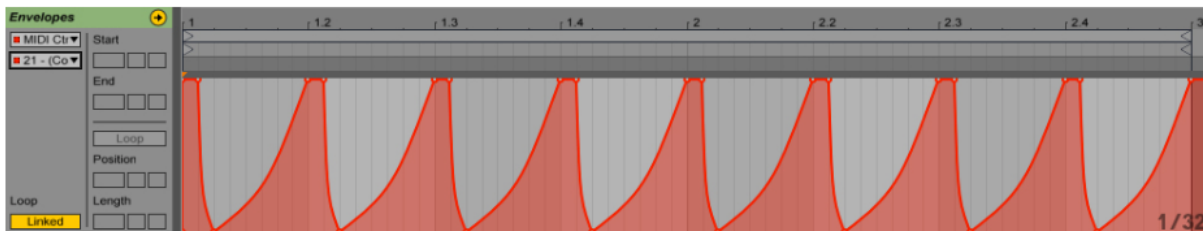
パターンの作成を開始したら、DAW内のいくつかのバーをループして、リアルタイムで結果を見たり聞いたりすると便利です。

下はAbleton Liveで作成されたFactory BankのPreset # 2の例を示します。

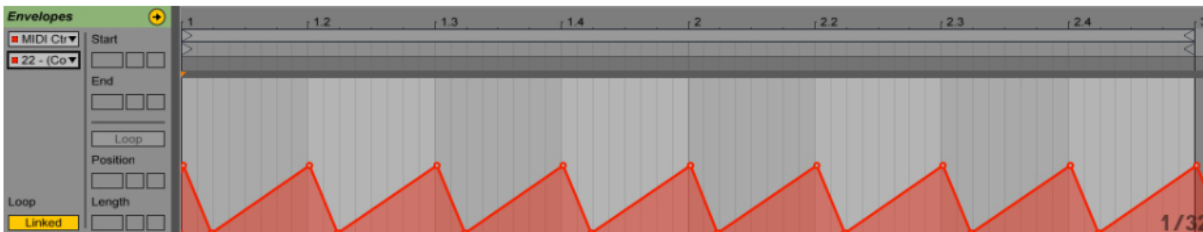
ミドルオクターブ（MIDI CC # 20）のエンベロープは次のとおりです。



オクターブ アップ (MIDI CC #21) :



オクターブ ダウン(MIDI CC #22) :



作成したパターンに満足したら、DAWプログラムで停止を押します。PRESET BANKスイッチを"SAVED"に、PRESETノブをパターンレコーダーの"12"に合わせます。

インジケータライトが黄色にピコピコしている間、あなたのDAWでplayを押すと、ドリーム シーケンスがMIDI経由でパターンレコーディングを開始します。MIDI INで取り込まれたパターンは自動的に4小節まで録音されますので、パターンがそれより短い場合はループして再生させてください。

ドリーム シーケンスがレコーディングしているときに、作成したパターンがインジケータライトで再生されていることがわかります。4小節分を取り込んだ場合、ペダルは自動的に録音を停止し、インジケータライトは青色に点滅します。この時点からは通常のプリセットのようにパターンを保存するだけです。: PRESETノブを保存したい場所に回し、外側の2つのフットスイッチ (TAP/HOLD) を2秒間押し続けます。

あなたのカスタムパターンは、プリセットとしてペダルのメモリーに保存され、電源を入れ直すと保持されます。プリセットは、DAWから録音されたテンポで保存されます。

特に複雑なパターンの場合、ドリーム シーケンスがすべての情報を正しく取り込めるように、DAWのテンポを遅くする必要があります。この場合は、上記の手順をすべて実行し、プリセットを保存した後、DAWの正しいテンポに変更してください。ドリーム シーケンスを正しいテンポに同期させ、プリセットを適所に再保存してください。

このプロセスおよびその他の詳細なチュートリアルビデオデモンストレーションについては、ホログラム社のウェブサイト[hologramelectronics.com](http://hologramelectronics.com)をご覧ください。

## 10. MIDI インアウト

### CLOCK

ドリーム シーケンスは、MIDI IN端子からMIDIクロック信号を受け取ります。MIDI Startメッセージを受信すると、ペダルは内部クロックから外部クロック信号に切り替わります。MIDI停止メッセージを受信すると、ペダルは内部クロックに戻ります。タップテンポは、外部クロックに同期しているときは使用できません。

また、ペダルはMIDIソングポジションポインター、スタート、ストップ、コンティニューを認識します。

ドリーム シーケンスはMIDIクロックを受信するだけでなく、MIDI OUT端子からMIDIクロック信号を送信することもできます。ペダルは電源を入れた後にMIDI Startメッセージを送信し、指定されたプリセットに割り当てられたテンポまたはタップテンポで変更されたテンポのいずれかを送信します。

### THRU

ドリーム シーケンスはデフォルトでMIDI INポートで受信したメッセージをMIDI OUTポートにエコーするのでMIDIソースからの1つのMIDI接続で他のデバイスを同時に使用することができます。ペダルはデフォルトでチャンネル1のコマンドを聞くので、MIDI OUT / THRUで接続された他の機器は別のチャンネルで聞くように設定する必要があります。もしくはドリーム シーケンスのデフォルトのMIDIチャンネルを変更することもできます。デフォルトチャンネルを変更するには、[起動パラメータを参照...](#)

## CONTROL CHANGE

ドリーム・シーケンスは3オクターブのボイスに対してMIDI CCメッセージ# 20、# 21、# 22を受け入れます。

**CC #20 = Middle Octave**

**CC #21 = Octave Up**

**CC #22 = Octave Down**

ペダルがMIDI Startメッセージを受信すると、3オクターブのボイスに対して送信されたMIDI CCメッセージは、リアルタイムで「演奏」することができ、現在のプリセットを上書きします。これらのメッセージは、プリセットとして記録して保存することができます。詳細は、[MIDIパターンレコーディングを参照...](#)

**CC #23 = Bypass MIDI**

CC # 23はペダルのリレーバイパスをコントロールします。64を超える値を送信するとエフェクトし、64未満の値（0-63）を送信するとエフェクトはバイパスされます。

## PROGRAM CHANGE

ペダルにプログラムチェンジメッセージを送信すると、ユーザーは35個の内蔵プリセットを切り替えることができます。

**プログラムチェンジ001-012 = USER BANK プリセット1-12**

**プログラムチェンジ013-024 = FACTRORY BANK プリセット1-12**

**プログラムチェンジ025-35 =SAVED BANKプリセット1-11**

MIDI実装チャート

MIDI Message Type	Function	Range
Start	Sequencer Start	N/A
Stop	Sequencer Stop	N/A
Continue	Sequencer Start	N/A
Song Position Pointer	Adjust Sequencer Time	N/A
Control Change #20	Middle Octave Level	0-127
Control Change #21	Octave Up Level	0-127
Control Change #22	Octave Down Level	0-127
Control Change #23	Effect Bypass	Effect Off: 0-63, Effect On: 64-127
Program Change	Change Preset	001-035

詳細なチュートリアルやデモビデオについては、[hologramelectronics.com](http://hologramelectronics.com) をご覧ください。

© 2016ホログラムエレクトロニクス

## 11. 保証

ホログラムエレクトロニクスは、オリジナルの小売購入日から1年間、お客様の製品に材料および製造上の物理的欠陥がないことを保証します。本保証の対象となる欠陥を発見した場合、当社は修理または交換を行います。

### 保証対象外：

この保証は、本装置の正しい使用に起因する製造上の欠陥に適用されます。材料や製造上の欠陥に限定されます。許可されていない改造、乱用、落雷、または電源サージによる損傷は対象としません。グラフィックス、ノブ、またはエンクロージャーの通常の消耗は保証対象外です。

修理を依頼するには、[repairs@hologramelectronics.com](mailto:repairs@hologramelectronics.com)（英語）もしくは [tada@boutiquepedalnyc.com](mailto:tada@boutiquepedalnyc.com)（日本語サポート）にeメールを送ってください。

## FCC COMPLIANCE

注：この機器はテスト済みで、FCC規則のトップ15に準拠したクラスBデジタル機器の制限に準拠しています。これらの制限は、居住用の設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（機器の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きや位置を変えてください。
- 機器と受信機の間隔を広げます。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに装置を接続します。

- ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者に助けを求める。  
変更または改変は、FCC規則に基づいて機器を操作する権限を無効にする可能性があります。

Japanese Manual by Tadayuki Hirano(BOUTIQUE PEDAL NYC/TOKIO NY)  
日本語マニュアル作成：ヒラノ タダユキ(BOUTIQUE PEDAL NYC/TOKIO NY)